

コミュニケーション・NLP

1

コミュニケーション研修の目的

質の高いコミュニケーション力を鍛える

コミュニケーション研修の主な効果

1. 人材育成能力が飛躍的に上がる
2. 価値観の違う人とでもストレスなく関係を築ける
3. 自分の思いや意見が伝わるようになる
4. 正直な自分でいても人間関係が壊れることなく、調和のとれた人間関係が構築できる
5. ビジネス・プライベートにおけるパートナーシップが深くなる



人間力
(見方・考え方)



表現力
(伝え方・柔軟性)



傾聴力
(聞き方・理解力)

他

研修プログラム概要

ビジネス上の成果を得るためには、コミュニケーションのテクニックだけではなく、根っことなる部分を鍛えることが重要です。その“根っこ”にあたるものが「ビジネスや物事に対する見方や考え方」と、全ての土台となる「人間力」です。プログラムでは、コミュニケーションのテクニックだけでなく、質の高いビジネスパーソンの基盤となる「根っこ」の部分までしっかりとお伝えします。また、対象者とニーズ・目的に合わせたトレーニング内容にカスタマイズできます。

＝ プログラム内容

1. コミュニケーション基礎研修

コミュニケーションの本質とスキル

体験型

質の高いコミュニケーションをとるには、まず、自分とのコミュニケーションが取れていること。そして、人それぞれに個性があり、人それぞれの捉え方を理解することです。【コミュニケーション基礎研修】では、信頼関係構築の入り口となる、自分と違う相手の世界を理解し、相手の世界に合わせた表現力を身に付けることができます。そうすることで、ストレスなく人間関係が築いていける、コミュニケーションの本質的なことを実感できるプログラムです。

参考プログラム (3時間)

【人の心を掴むコミュニケーション術】

- 1) コミュニケーションの原則
- 2) 信頼関係が築かれる4ステップ
- 3) 相手を尊重するとは
- 4) コミュニケーションギャップはこのように起こる
- 5) 自己理解と他者理解を深める(特性チェック)
- 6) 相手の世界に入る必要性とスキル(実習)
- 7) 違いを活かし、関係を作る
- 8) 実習から自分の課題を見つける

2. ビジネスコミュニケーション研修

一対一の営業・接客

体験型

ビジネスにおいては、短時間で信頼関係を築くことが必要となります。それには、相手を良く観察すること、そして相手の世界観を掴み、早い段階で、ニーズを引き出さなくてはなりません。【ビジネスコミュニケーション研修】では、心の仕組みを知り、柔軟性を発揮した応対が出来、成果を作っていく為の質の高いコミュニケーショントレーニングを行います。感動を生み出す、人間関係を構築するステップを学んでいただきます。

参考プログラム (6時間)

【顧客感動を作り出すコミュニケーション】

- 1) 質の高い顧客対応をするために(心構え)
- 2) 人間理解を深める(顧客の特性を読み取る)
- 3) 柔軟性を発揮した魅力的な対応
(考え方や行動の柔軟性トレーニング)
- 4) 心の仕組みを理解する
- 5) 感動を与える接客とは
- 6) 感動を生み出すメカニズム
- 7) 人を動機づけられる人になる

＝ プログラム内容

3. コーチング研修

人材育成・問題解決力

実践型

どのような状況下に置いても、真に対等で創造的な人間関係を主体的に構築でき、部下や目の前の人の人生に本質的な変化を起こすことができるのがコーチングです。【コーチング研修】では、スキルの前にBeing（在り方）を扱い、従来の人間関係の枠を超えて、真に対等な人間関係を創るコミュニケーション力を強化します。

参考プログラム

【人材育成の為のコーチング】

- | | |
|---|---|
| 1) コーチングは気づきを与えるコミュニケーション
・ コーチングとは
・ 何故コーチングが必要か
・ コーチングマインドの3原則 | 3) 効果的なコーチングを行うには
・ 質問の目的
・ 効果的な質問
・ 質問の種類 |
| 2) コーチングを行うにあたっての基本スキル
・ 共感のスキル（ペーシング）
・ 傾聴のスキル（アクティブリスニング）
・ 質問のスキル
・ 承認 | 4) GROWモデルを使ったコーチング |

※ VTR撮影を使った個人フィードバック式トレーニングは8人迄

※ 実践型の集合研修は、会場定員の8割の人数迄

※ 講演においては、人数制限はありません

※ マンツーマントレーニン可能（お一人お一人に合わせたカリキュラムをご提案します）

※ 参考プログラムは、過去に行われたトレーニングの参考例です。ニーズに合わせてカスタマイズ致します。

4. 米国NLP™ 協会認定コース

認定資格取得可能

実践型

1970年代、アメリカのリチャード・バンドラーとジョン・グリーンダー両博士は、様々な分野における優秀な人達が、共通のコミュニケーション方法を使っていることを見出しました。彼らの「言葉の使い方」や「ノンバーバル（非言語）の使い方」そして「無意識の活用の仕方」を科学的に分析し、体系化したものがNLP（Neuro Linguistic Programming 神経言語プログラミング）です。このNLPについて実践を通じて包括的に学べ、認定資格を取得できるコースです。

参考プログラム

【プラクティショナー認定コース】 10日間

- 1) 他社に対する影響力を飛躍的に高める
- 2) 短期間に信頼関係を築く
- 3) 心のメカニズムを理解
- 4) 自己コントロール法
- 5) 信念の書き換え
- 6) 問題解決パターンからの脱却
- 7) タイムライン 他

参考プログラム

【マスタープラクティショナー認定コース】 8日間

- 1) 人間変化の構造モデル
- 2) 自観法・個人の深い価値観を知る
- 3) ステートマネージメント
- 4) 自己コントロール法
- 5) ビジョンの構築
- 6) アイデンティティの統合
- 7) ミルトン催眠 他

※ 認定コースは1日（6～7時間）×8回～10回とカリキュラムが決まっておりますが、認定コース以外にも、NLPを使ったコミュニケーション講座を1日（2～3時間）×数回に分けて実施することも可能です。